

事務事業名	社会体育学校開放事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	S51 終了		
H29作成課等名	生涯学習・スポーツ課	H29係等名	スポーツ施設係	H28担当課等名	生涯学習・スポーツ課			
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
	施策	26	スポーツの振興					
目的	対象(誰・何を)	学校開放体育施設			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	利用者が安全で良好な環境で利用できるよう維持管理する。				学校開放施設(体育館・校庭・武道場)数	56	
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:(%)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	不具合の発生による施設の休止日数		0	0	0	14	
	定性目標							
事業概要	<p>地域の学校体育施設を地域に開放するための経費。 モップリース代、電気代、消耗品など学校体育施設を地域に開放するためのコストを負担する。 人口規模の大きい地区においては、学校開放運営委員会を組織して、定期的な会議を開催して、利用調整と施設の適正管理を図る。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	学校施設の社会体育への開放のために必要な管理を実施する。 1 学校開放施設の維持管理(小中学校体育館、グラウンド、武道場) 電気料、モップリース、消耗品、原材料ほか 2 学校開放運営委員会の開催			1 学校開放施設数 2 対象施設数 開催回数		1 56施設 2 4施設 8回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		10,527	10,665	9,864	0	(そ)社会体育学校開放施設使用料		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		102	317	112				
一般財源		10,425	10,348	9,752				
人件費計(千円)②		1,359	1,359	1,359	0			
正規職員所要時間		380	380	380				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		11,886	12,024	11,223	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	使用者に施設利用に関する規定を周知し理解していただくとともに各団体のスケジュール調整の運用をサポートしていく。							
改革改善の考え方	①問題点	使用者に施設利用に関する規定の周知・徹底を行う。運用にあたり各公民館・学校との連携を行う。						
	②改革提案	施設の良い維持管理に努める。						